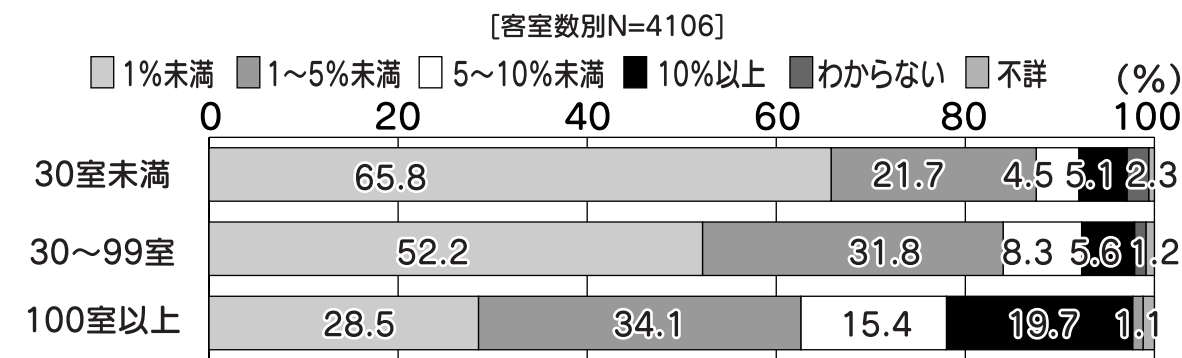
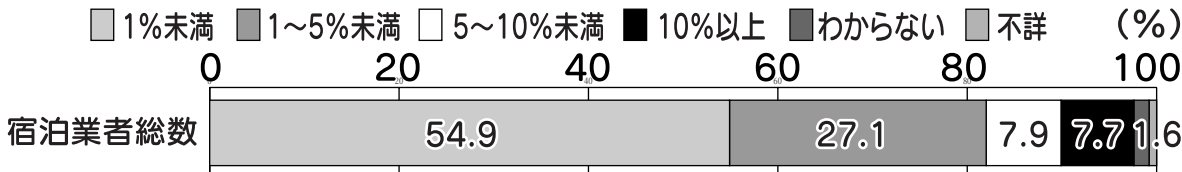


宿泊業の6割が「外客の宿泊」あり

総務省「訪日外客受け入れに関する意識調査」から（2面参照）

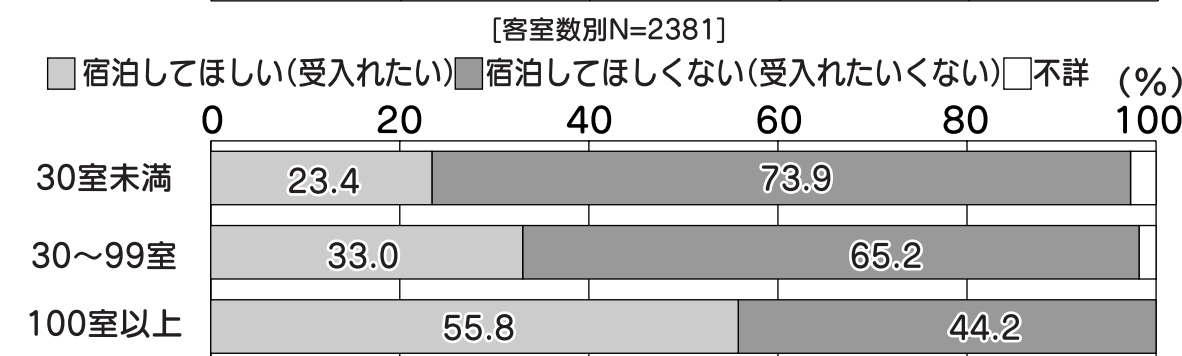
平成19年の1年間における訪日外国人旅行者延べ宿泊者比率〔宿泊業者N=4393〕



〔注〕1「宿泊があった」と回答した宿泊業者 2 訪日外国人旅行者延べ宿泊者比率とは、訪日外国人旅行者を含む全宿泊者数（延べ人数）に占める訪日外国人旅行者宿泊者数（延べ人数）

宿泊業者について、平成19年の1年間における訪日外国人旅行者延べ宿泊者比率をみると、総数は「1%未満」が54.9%、「1～5%未満」が27.1%となっており、全体の8割強が5%未満となっている。客室数別にみると、客室数が多くなるほど延べ宿泊者比率が高くなっており、100室以上は「10%以上」が19.7%となっている。

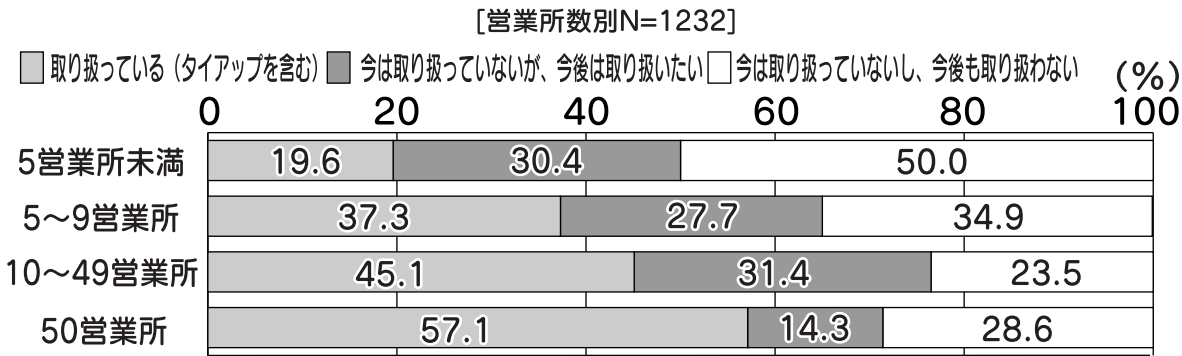
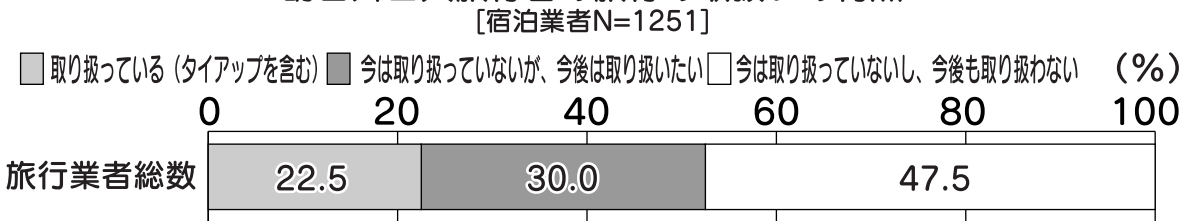
訪日外国人旅行者の宿泊受入希望〔宿泊業者N=2675〕



〔注〕「宿泊がなかった」と回答した宿泊業者

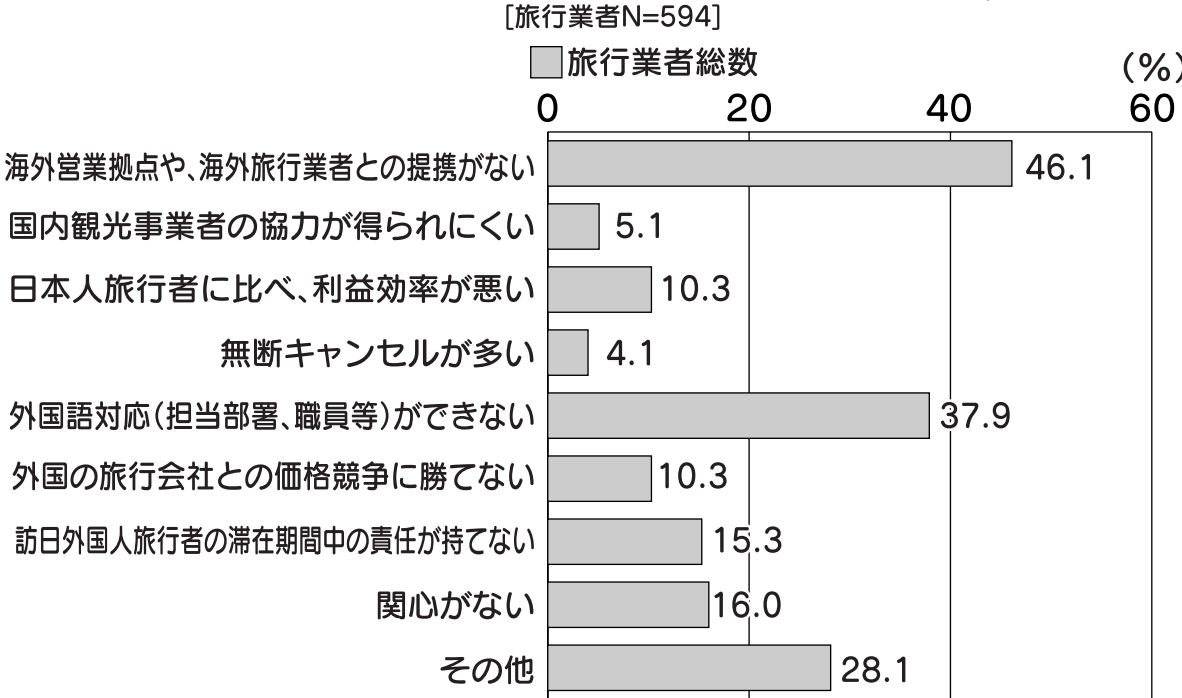
宿泊業者における訪日外国人旅行者の宿泊受入希望をみると、総数は「宿泊してほしい(受入れたい)」が24.9%、「宿泊してほしい(受入れたくない)」が72.3%となっており、「宿泊がなかった」と回答した宿泊業者の7割強が訪日外国人旅行者の宿泊を今後も望んでいない。客室数別にみると、客室数が多くなるほど「宿泊してほしい(受入れたい)」が高くなっており、100室以上は55.8%となっている。

訪日外国人旅行者の旅行の取扱いの有無



旅行業者における訪日外国人旅行者の旅行の取扱いの有無をみると、総数は「取り扱っている(タイアップを含む)」が22.5%、「今も取り扱っていないし、今後も取り扱わない」が47.5%、「今は取り扱っていないが、今後は取り扱いたい」が30.0%となっており、訪日外国人旅行者の旅行を、現在、将来も取り扱わない旅行業者が全体の5割弱となっている。営業所数別にみると、営業所数が多くなるほど「取り扱っている(タイアップを含む)」が高くなっており、50営業所以上は57.1%となっている。

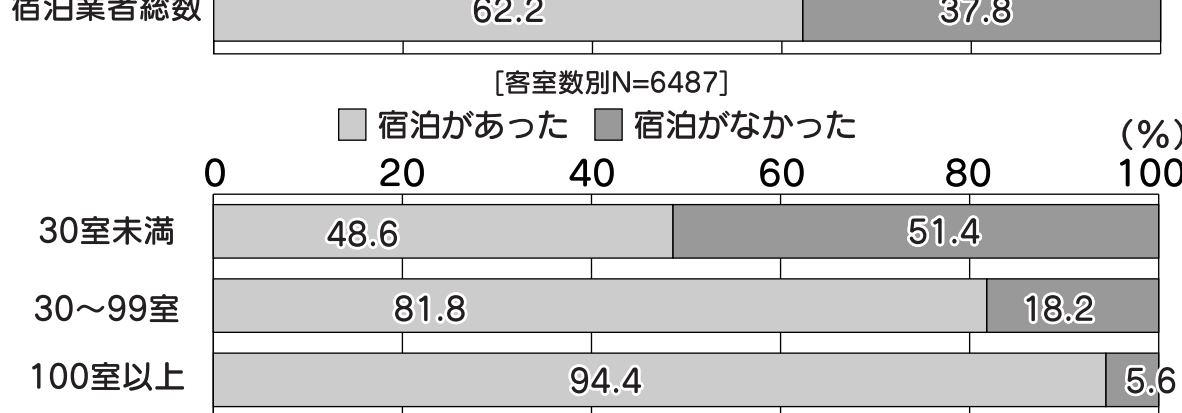
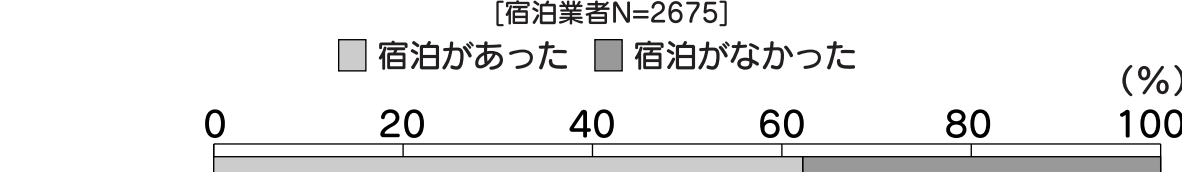
訪日外国人旅行者の旅行を取り扱っていない理由(複数回答)



〔注〕「今も取り扱っていないし、今後も取り扱わない」と回答した旅行業者

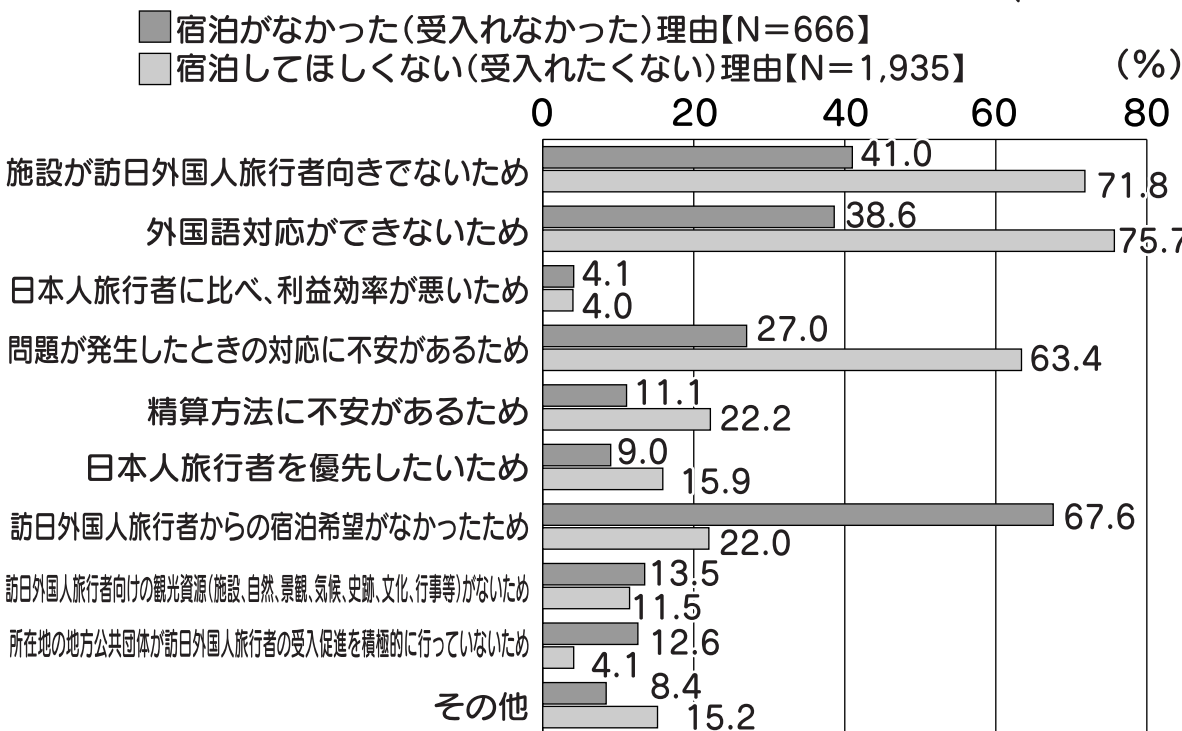
旅行業者における訪日外国人旅行者の旅行を取り扱っていない理由をみると、「海外営業拠点や、海外旅行業者との提携がない」が46.1%と最も高く、次いで、「外国語対応(担当部署、職員等)ができない」が37.9%となっている。

平成19年の1年間における訪日外国人旅行者の宿泊の有無



宿泊業者について、平成19年の1年間における訪日外国人旅行者の宿泊の有無をみると、総数は「宿泊があった」が62.2%、「宿泊がなかった」が37.8%となっている。客室数別にみると、客室数が多くなるほど「宿泊があった」が高くなっており、100室以上は94.4%となっている。

訪日外国人旅行者の宿泊がなかった及び宿泊してほしくない理由(複数回答)



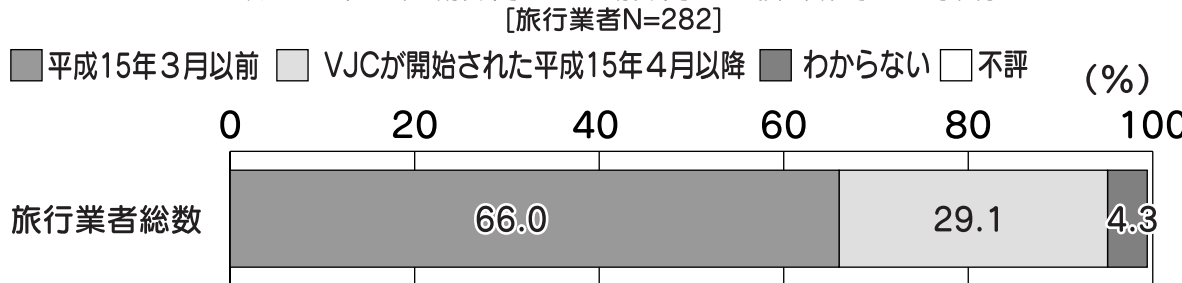
〔注〕1「〇宿泊がなかった(受入れなかった)理由」は、「宿泊がなかった」と回答したうち、「宿泊してほしい(受入れたい)」と回答した宿泊業者

2「〇宿泊してほしくない(受入れたくない)理由」は、「宿泊がなかった」と回答したうち、「宿泊してほしくない(受入れたくない)」と回答した宿泊業者

〇宿泊業者における訪日外国人旅行者の宿泊がなかった(受入れなかった)理由をみると、「訪日外国人旅行者から宿泊希望がなかったため」が67.6%と最も高く、次いで、「施設が訪日外国人旅行者向きでないため」が41.0%となっている。

〇宿泊業者における訪日外国人旅行者に宿泊してほしくない(受入れたくない)理由をみると、「外国語対応ができないため」が75.7%と最も高く、次いで、「施設が訪日外国人旅行者向きでないため」が71.8%となっている。

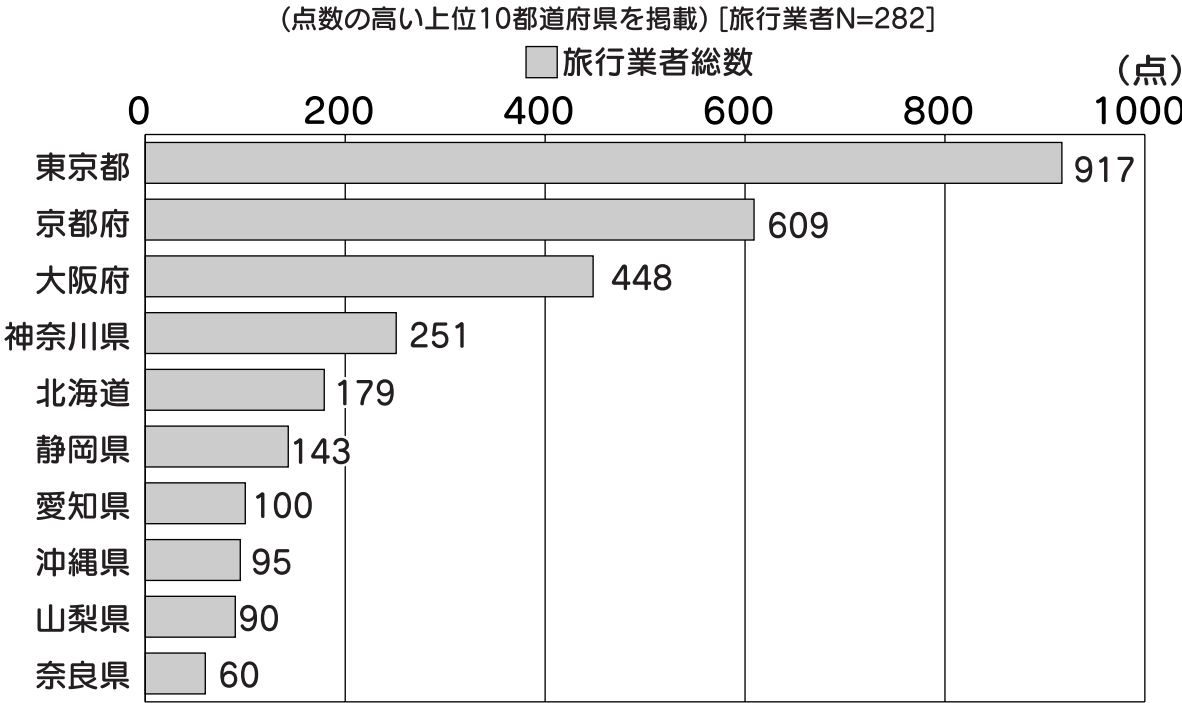
訪日外国人旅行者の旅行の取扱開始時期



〔注〕「取り扱っている(タイアップを含む)」と回答した旅行業者

旅行業者における訪日外国人旅行者の旅行の取扱開始時期をみると、「平成15年3月以前」が66.0%、「VJCが開始された平成15年4月以降」が29.1%となっており、VJCが開始された平成15年4月以降に取り扱いを開始した旅行業者が、訪日外国人旅行取扱業者の3割弱となっている。

訪日外国人旅行者の旅行取扱人数の多い旅行先都道府県



〔注〕1「取り扱っている(タイアップを含む)」と回答した旅行業者

2 旅行業者から回答のあった訪日外国人旅行者の旅行取扱人数の多い旅行先の上位

5都道府県について、それぞれ1位に5点、2位に4点、3位に3点、4位に2点、5位に1点の点数を付け、点数の高い上位10都道府県を掲載

旅行業者における訪日外国人旅行者の旅行取扱人数の多い旅行先都道府県をみると、東京都が917点と最も点数が高く、次いで、京都府が609点、大阪府が448点となっており、大都市や知名度の高い観光地を擁する都道府県が高得点となっている。